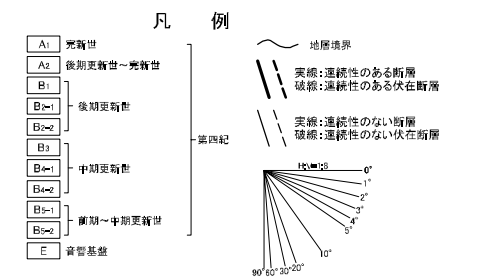
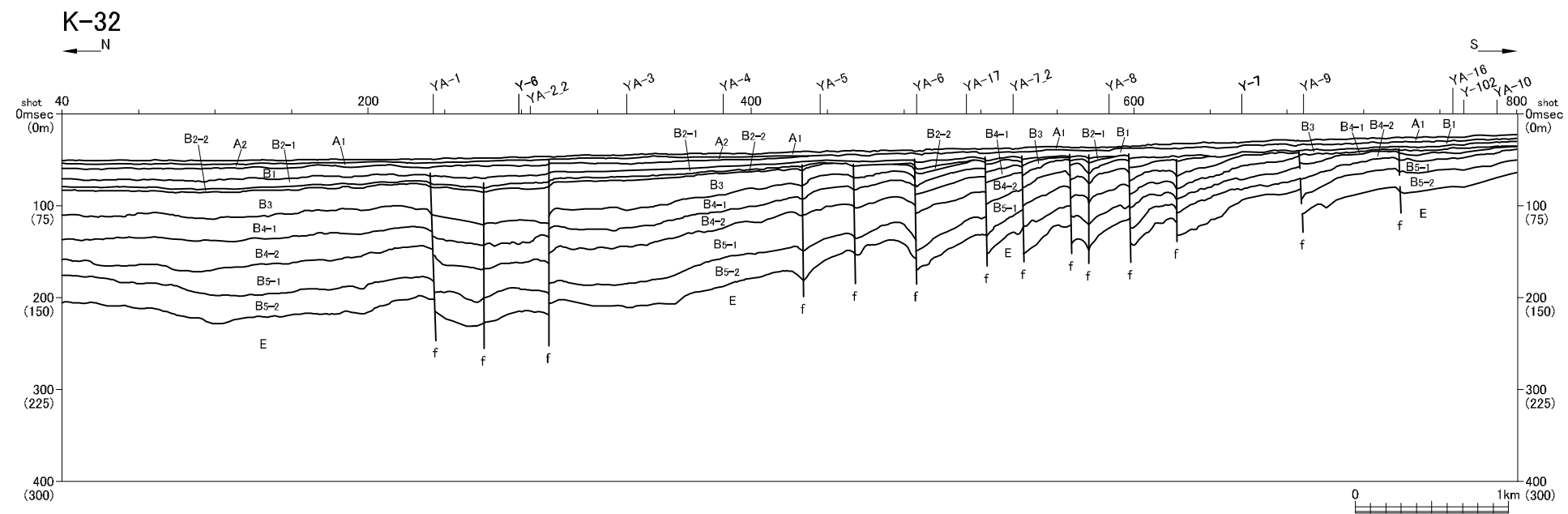
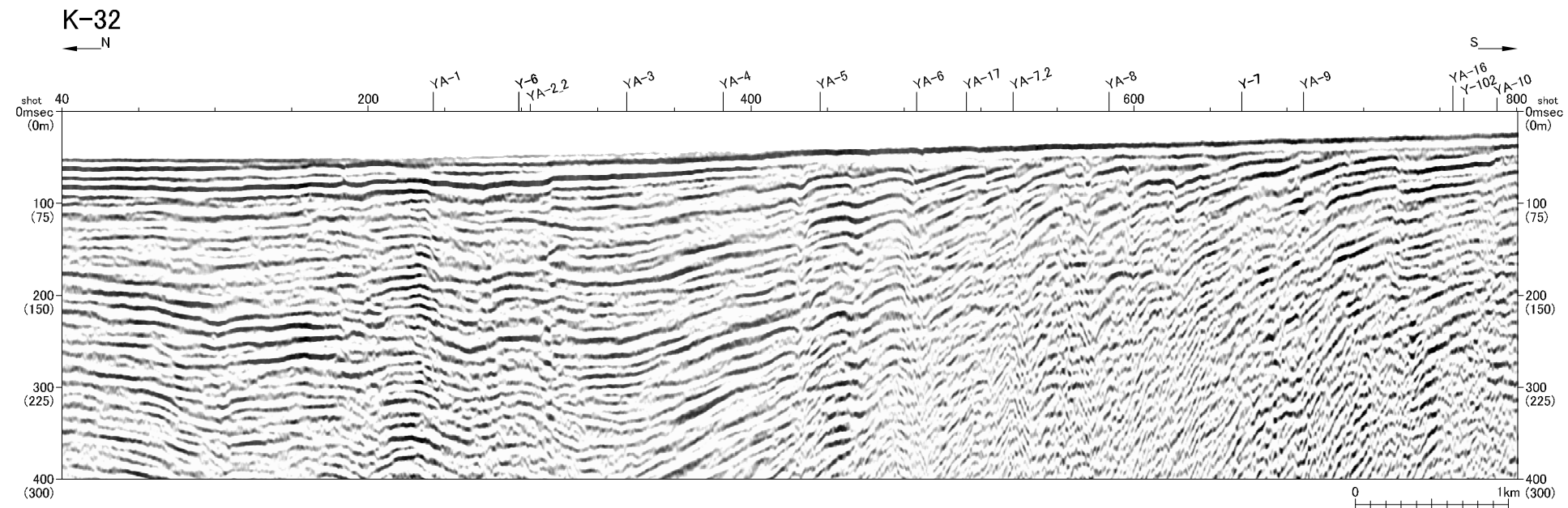
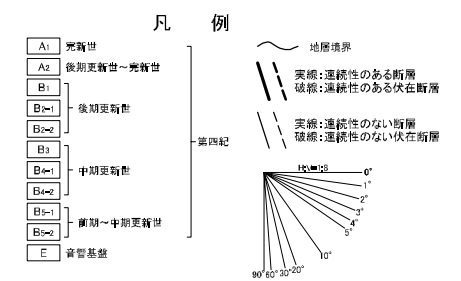
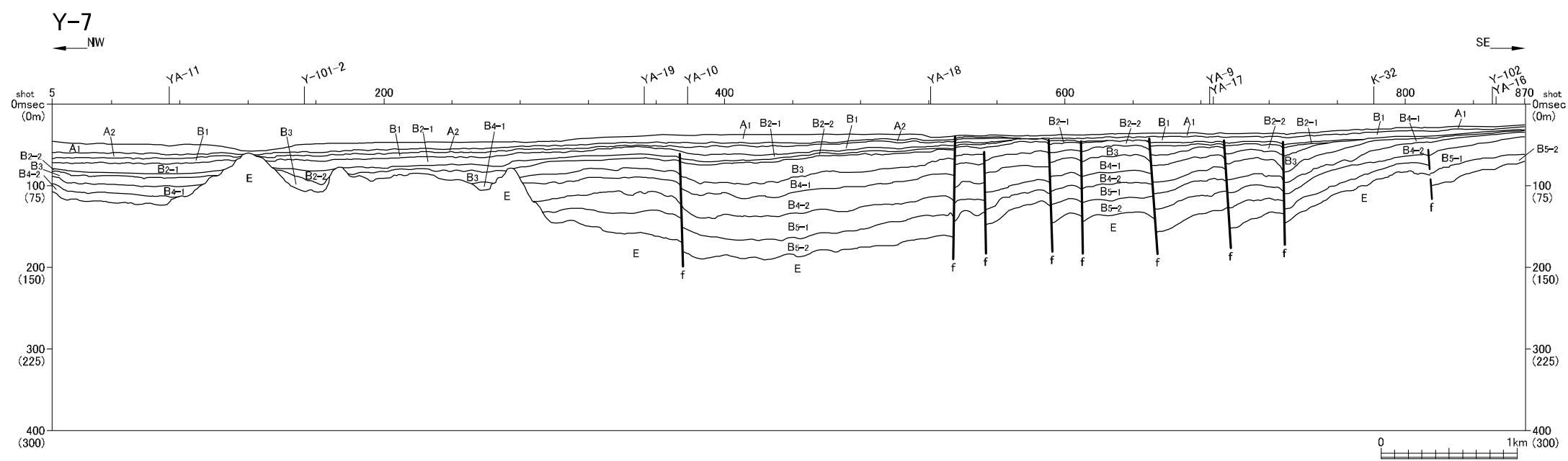
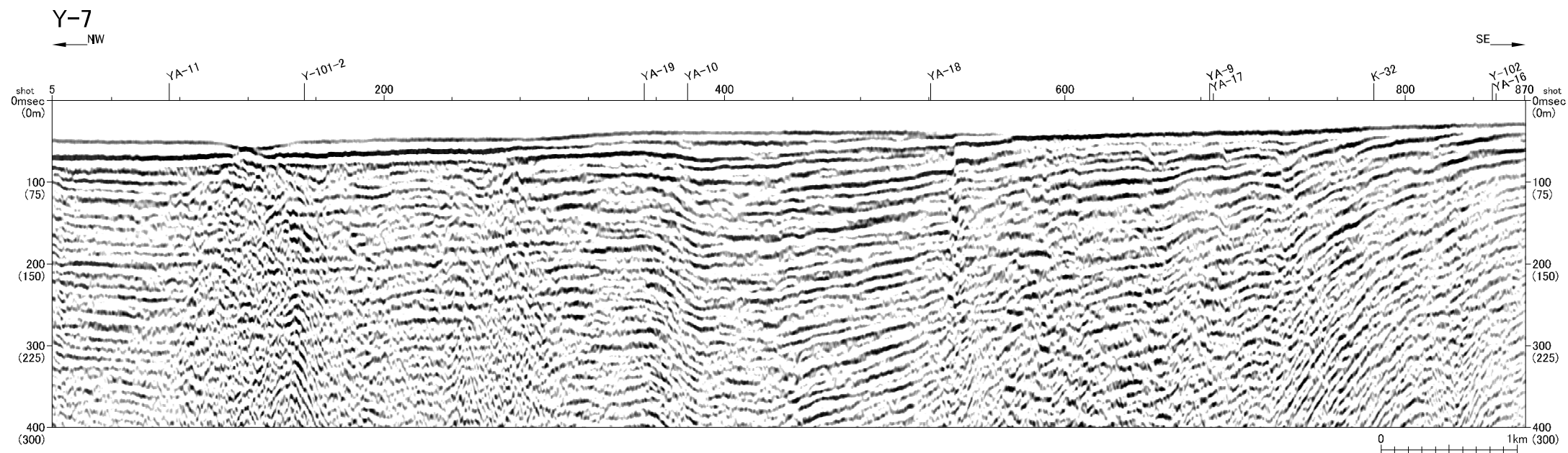


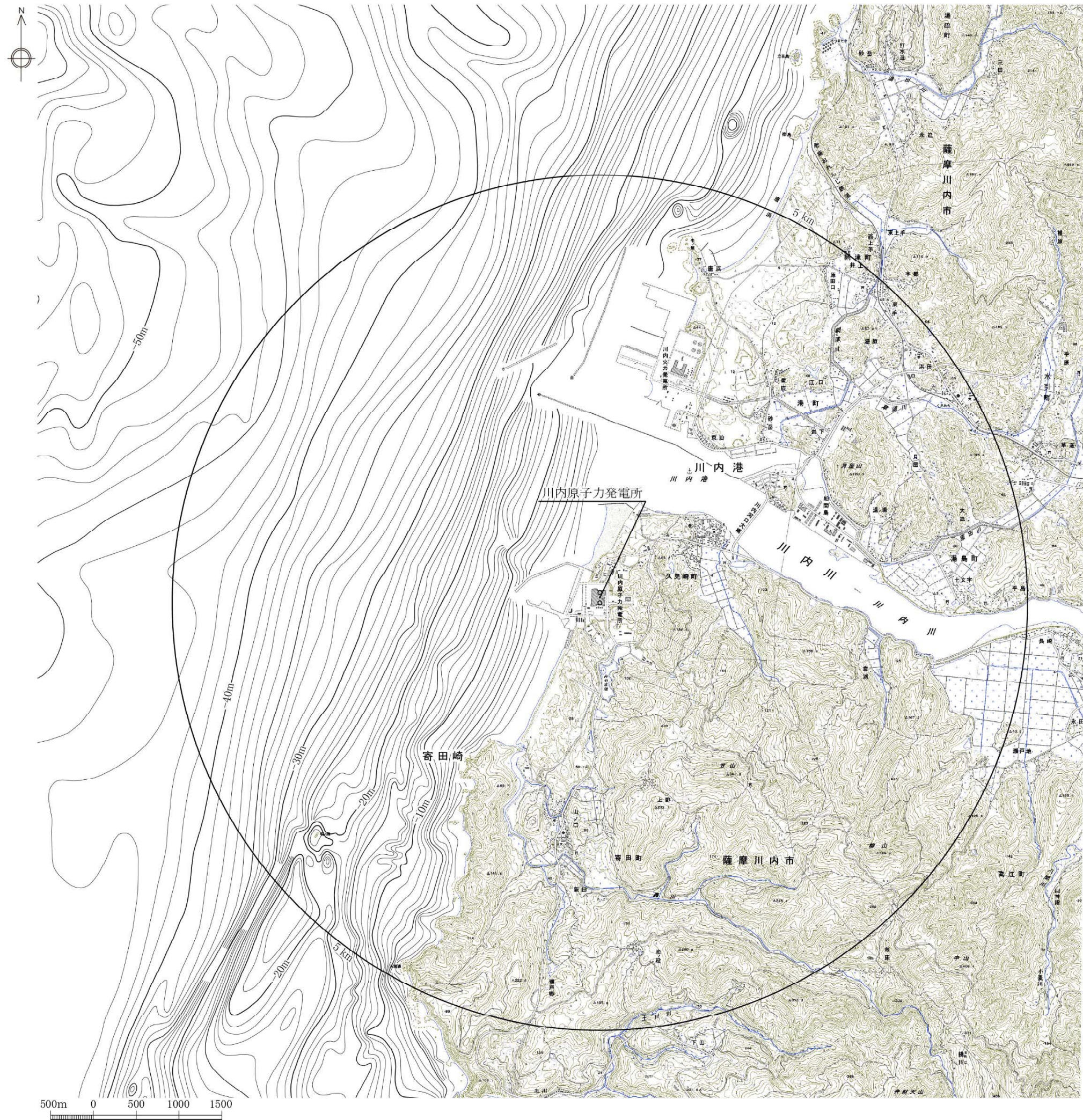
第1.2-179図(2) Fy-B断層群の音波探査記録断面図 (Y-6測線)



第1.2-180図(1) Fy-C断層群の音波探査記録断面図 (K-32測線)

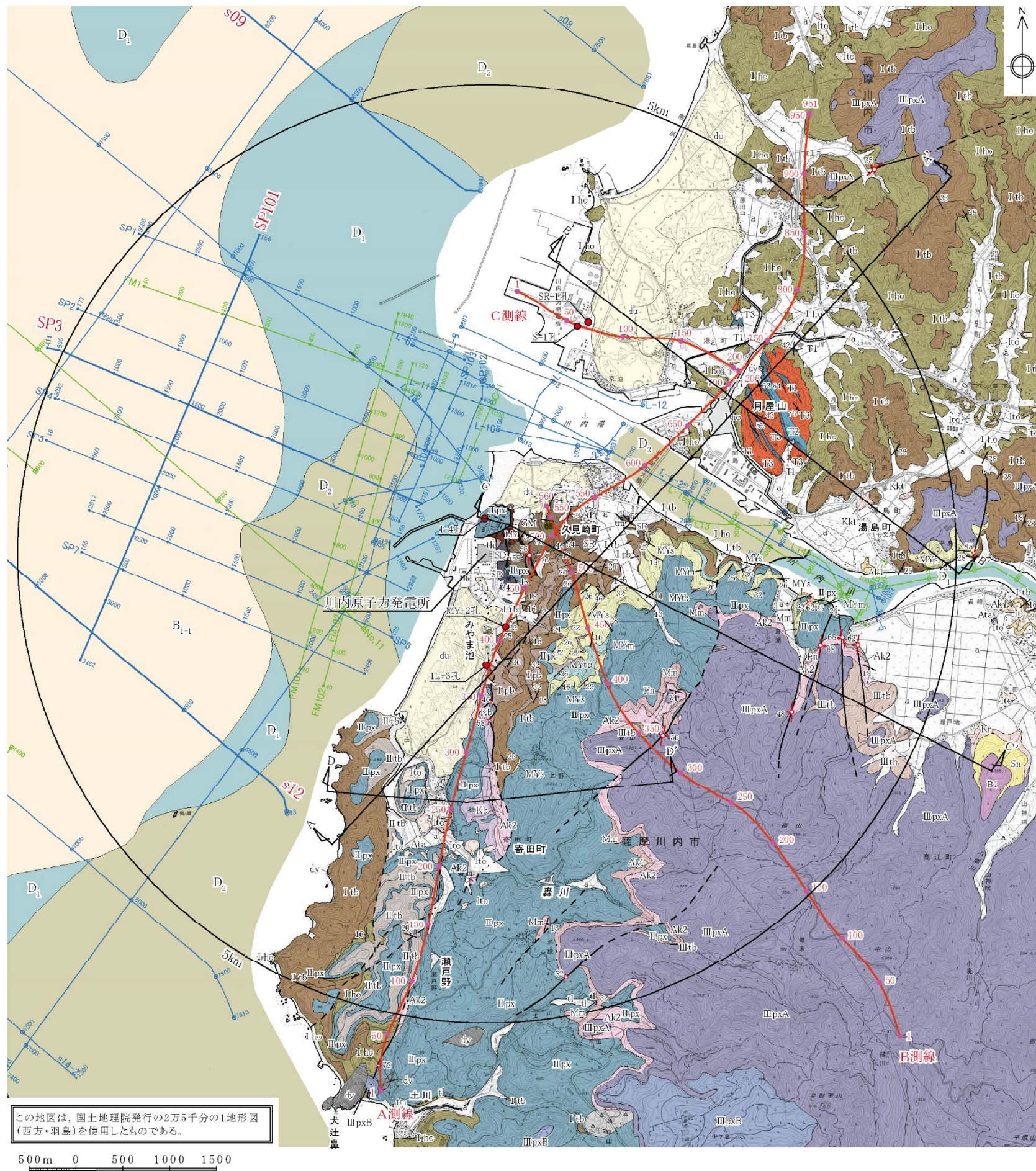


第1.2-180図(2) Fy-C断層群の音波探査記録断面図 (Y-7測線)



この陸域の地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図(西方・羽島)を使用したものである。海域の地図は、海上保安庁発行の5万分の1沿岸の海の基本図(阿久根・串木野)を編集したものである。

第1.2-181図 敷地近傍の地形図

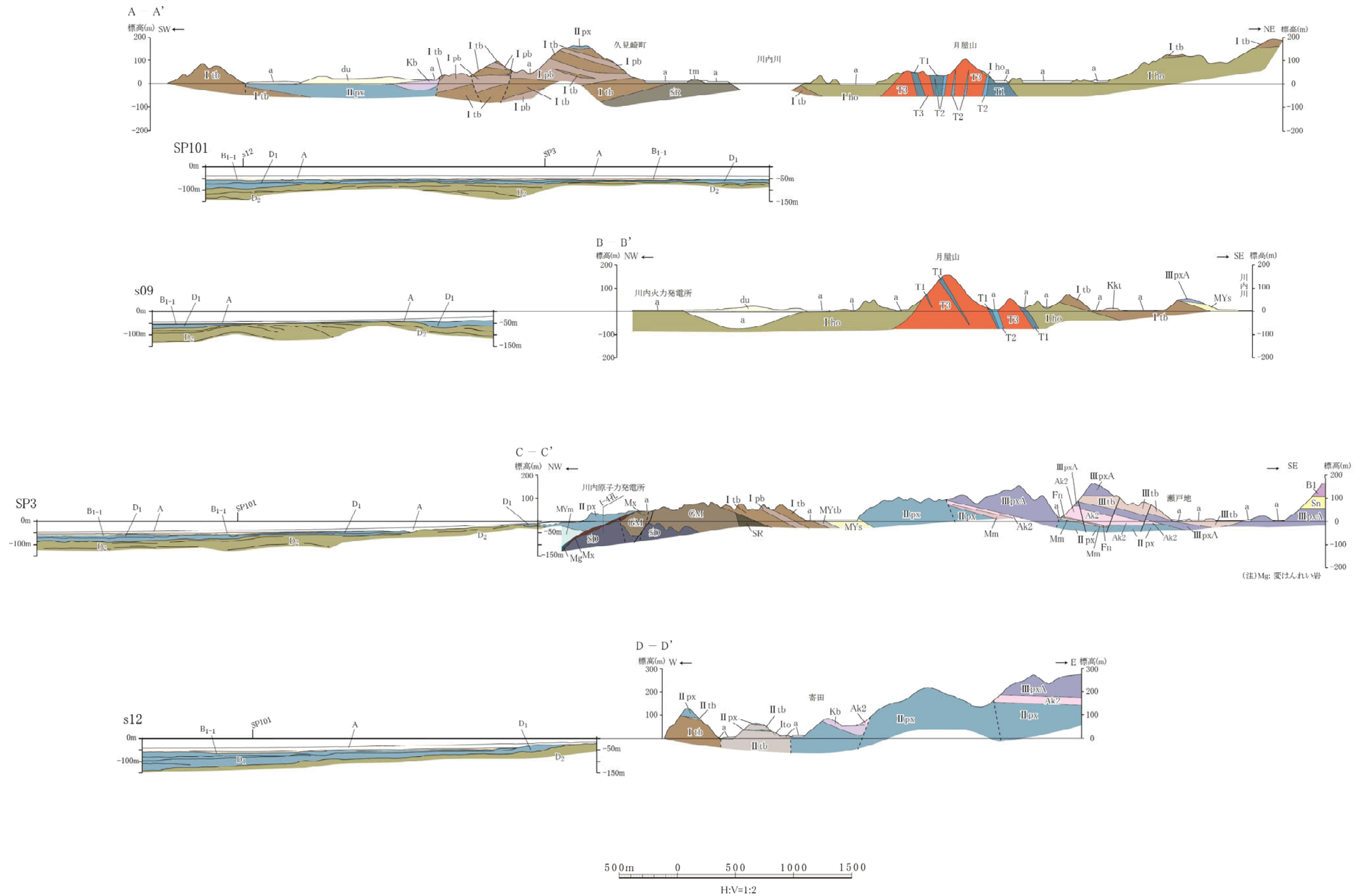


- 凡例-陸域
- a 沖積層及び盛土
 - ▲▲▲ 崩壊～崖錐性堆積物
 - du 砂丘堆積物
 - tl 低位段丘堆積物
 - lto 入戸火砕流堆積物
 - Ata 阿多火砕流堆積物
 - tm 中位段丘堆積物
 - Kkt 加久藤火砕流堆積物
 - th 高位段丘堆積物
 - E1 川内玄武岩1(溶岩)川内玄武岩類
 - Sn 川内火砕流堆積物
 - dy 貫入岩類
 - Kr 倉野火砕流堆積物
 - IIIpxB 輝石安山岩溶岩B
 - IIIpxA 輝石安山岩溶岩A
 - IIItb 輝石安山岩質凝灰角礫岩
 - AK2 阿久根2火砕流堆積物
 - Kb 久保野火砕流堆積物
 - Fn 舟川火砕流堆積物
 - Mm 百次火砕流堆積物
 - Ak1 阿久根1火砕流堆積物
 - IIpx 輝石安山岩溶岩
 - IItb 凝灰角礫岩-火山凝灰岩-火山角礫岩
 - MYm 凝灰質泥岩
 - MYs 凝灰質砂岩
 - MYtb 輝石安山岩質凝灰角礫岩・礫岩
 - Iptb 軽石質凝灰角礫岩
 - IItb 火山・凝灰角礫岩
 - Iho 角閃石安山岩溶岩
 - SR 滄浪層
 - GM 久見崎層
 - SD 川内層
 - Mx 混在岩
 - T3 チャート
 - T2 石灰岩
 - T1 砂岩・粘板岩
- 凡例-海城
- [A層を除いた地質図]
- B₁₋₁ B₁₋₁層
 - D₁ D₁層
 - D₂ D₂層
- 音波探査凡例
- 九州電力網によるシングルチャンネル音波探査(ウォーターガン, スパーク)
 - 九州電力網による6chマルチチャンネル音波探査(ウォーターガン)
- 断層(破線は推定, 点線は伏在)
- 断面の走向・傾斜
- 層理面の走向・傾斜
- 地質断面位置
- 反射法地震探査解析測線(数字はCMP番号)
- ボーリング位置・孔番号

地質時代		陸域の地質	海城の地層
新生代	第四紀	更新世	A層
		後期	B ₁₋₁ 層
		中期	
	前期		
	第三紀	鮮新世	北薩火山岩類Ⅱ・Ⅲ*
中新世	北薩火山岩類Ⅰ	D ₂ 層	
中生代	白亜紀	秩父層群	E層
	ジュラ紀		

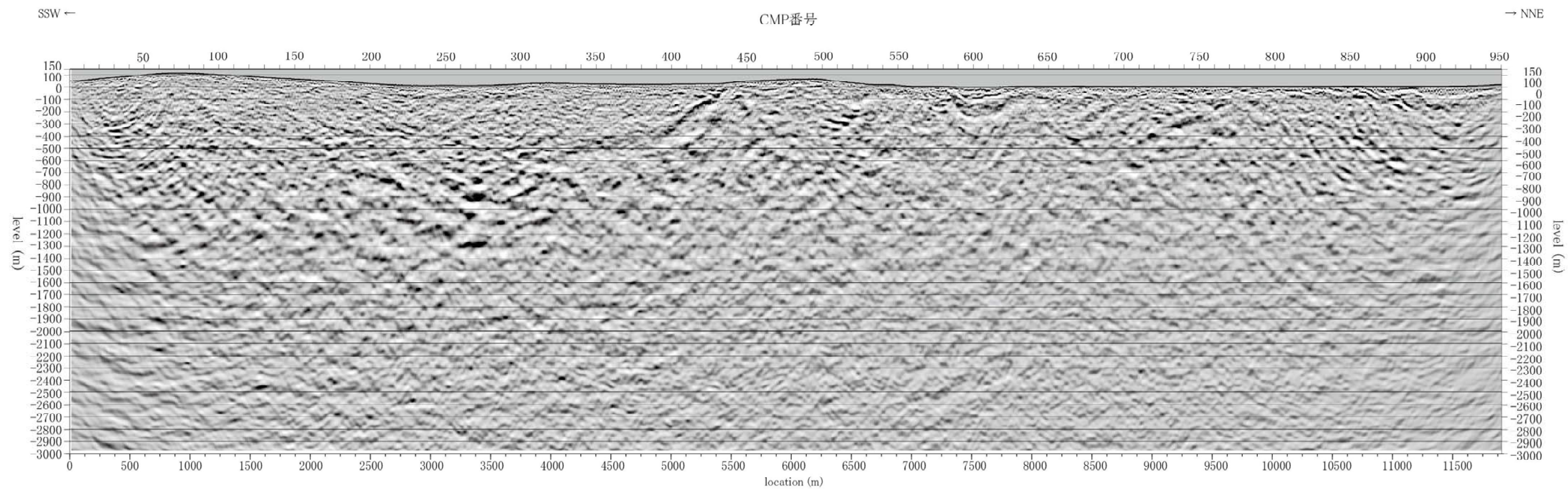
*: 阿久根2火砕流堆積物, 久保野火砕流堆積物, 舟川火砕流堆積物及び百次火砕流堆積物を含む。

第1.2-182図 敷地近傍の地質図



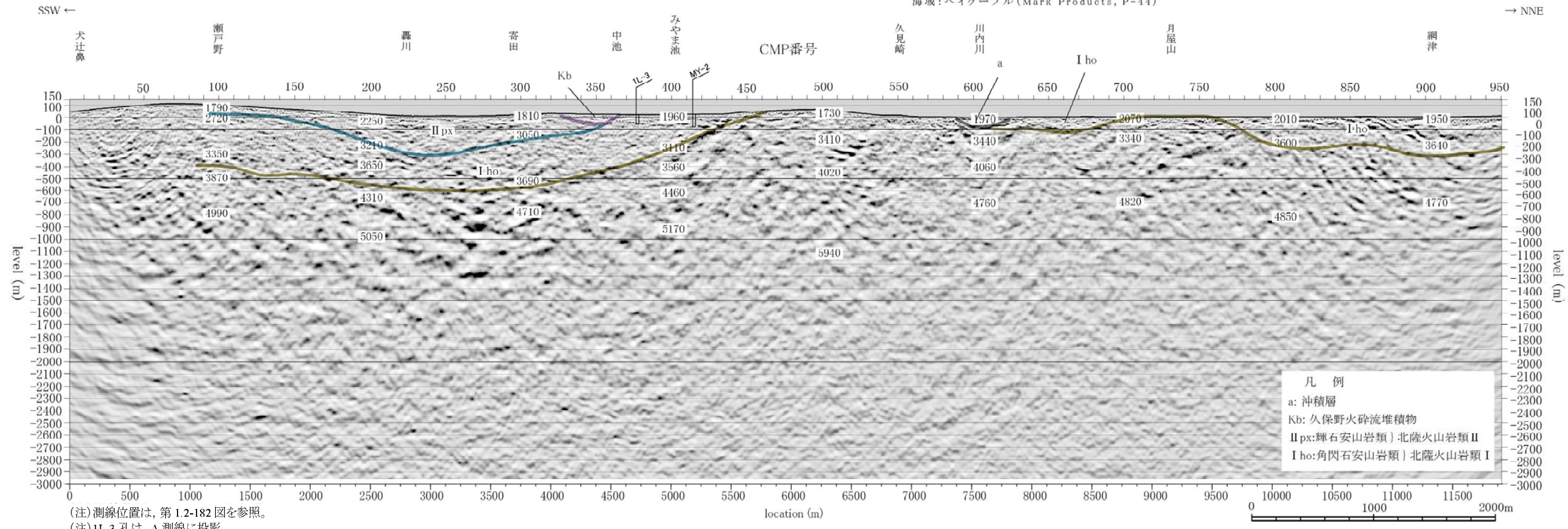
(注) 凡例は、第 1.2-182 図を参照。

第1.2-183図 敷地近傍の地質断面図



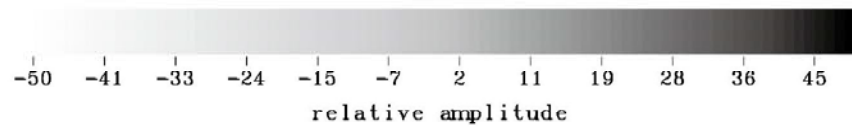
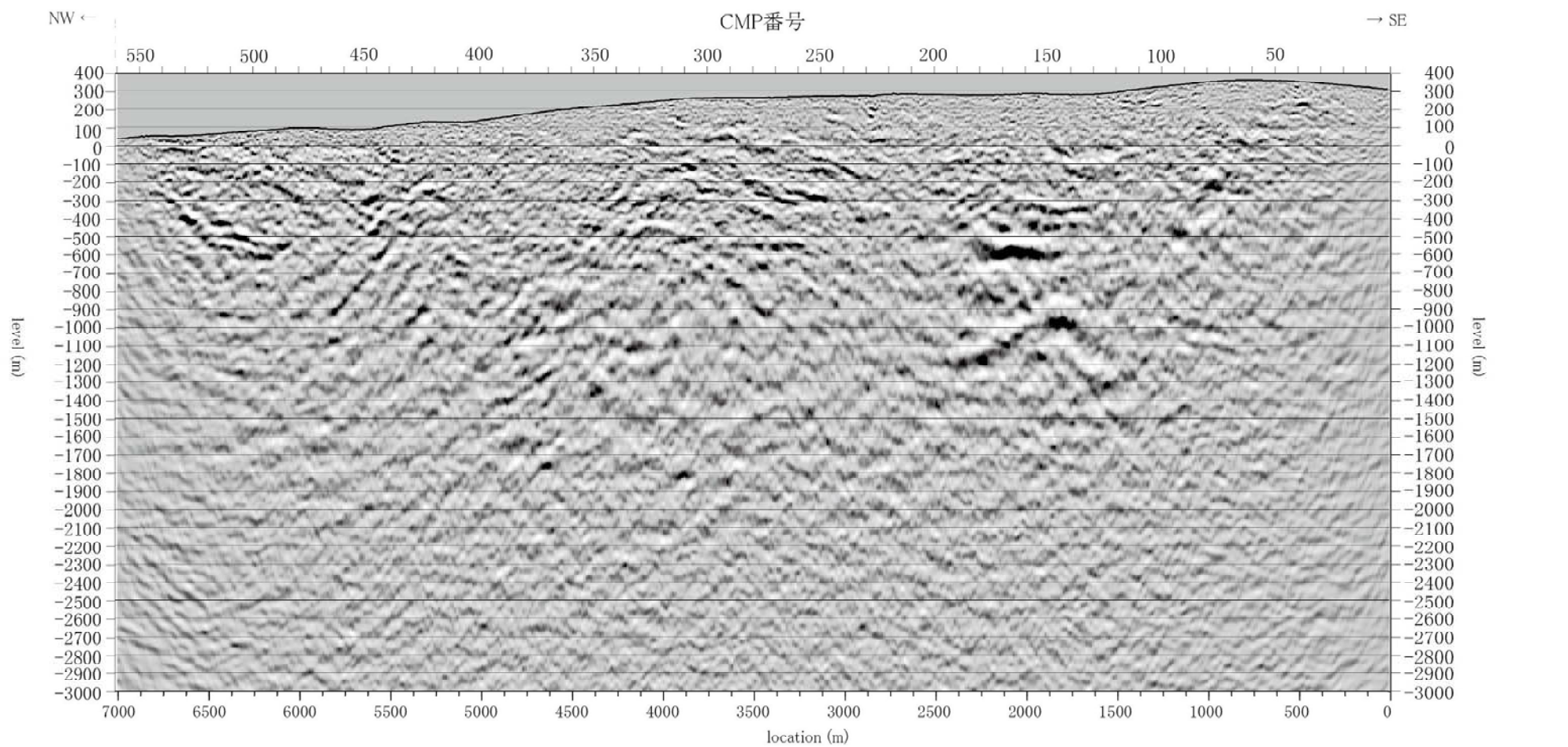
探鉱機 デジタルテレメトリ型 (JGI, G-DAPS-4)
 震源 陸域:パイプロサイズ 2台 (IVI, Y2400)
 スウィープ周波数 8~80Hz
 油圧インパクト (補助震源) 1台 (JGI, JMI-200 II)
 加速式重錘落下, 重錘質量 200kg
 海域:エアガン (40立方インチ; Bolt)
 受振器 陸域:10Hz, 9個/グループ (I/O Sensor, SM-7)
 海域:バイケーブル (Mark Products, P-44)

標準収録仕様
 収録時間 陸域:4sec
 海域:4.5sec
 サンプリング間隔 2msec
 発振点間隔 25m
 受振点間隔 陸域:25m
 海域:20m



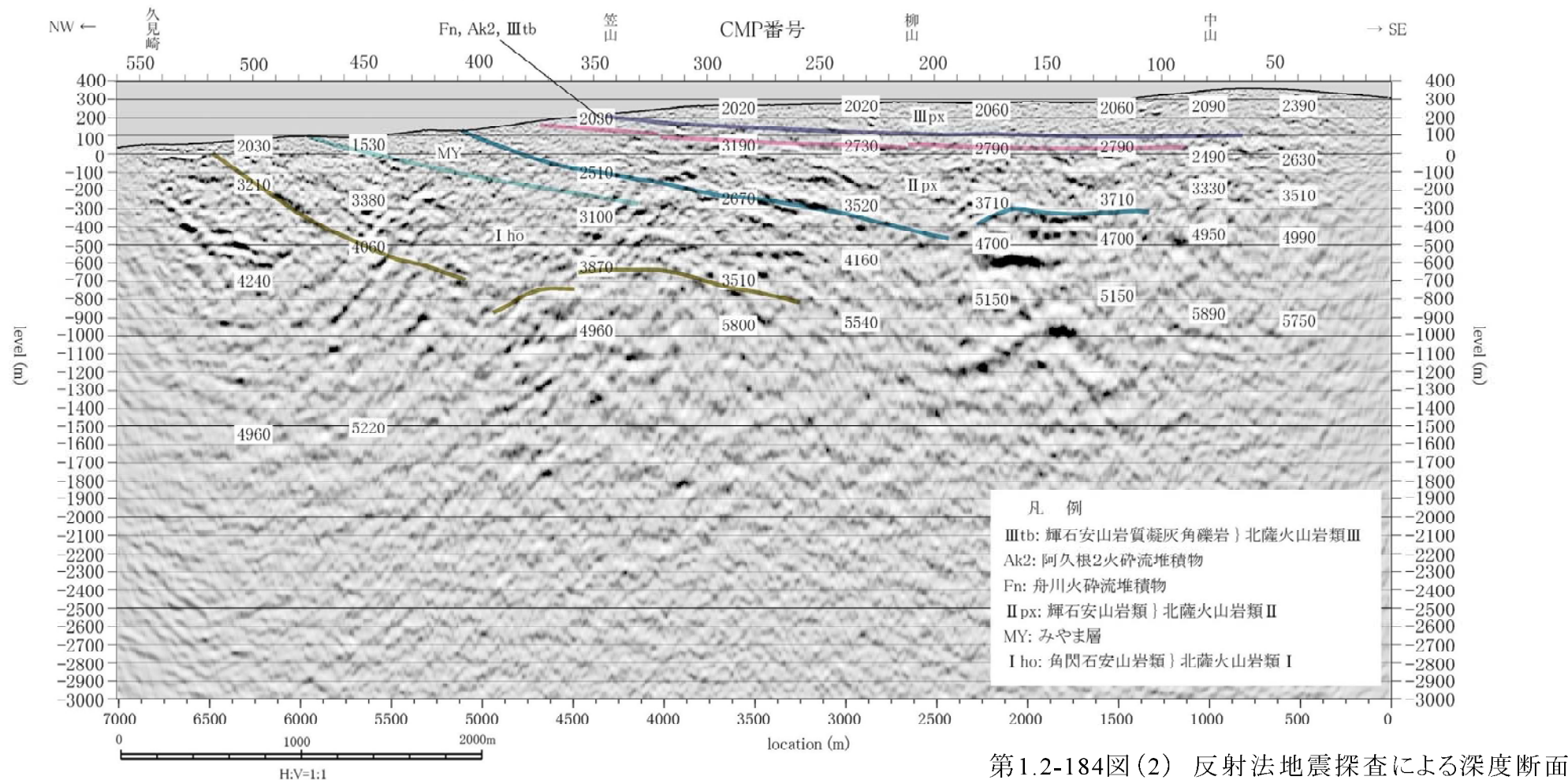
(注) 測線位置は, 第 1.2-182 図を参照。
 (注) IL-3 孔は, A 測線に投影。

第 1.2-184 図 (1) 反射法地震探査による深度断面とその解釈 (A 測線)



探査機 デジタルテレメトリ型 (JGI, G-DAPS-4)
 震源 パイプロサイス 2台 (IVI, Y2400)
 スウィープ周波数 8~80Hz
 受振器 10Hz, 9個/グループ (I/O Sensor, SM-7)

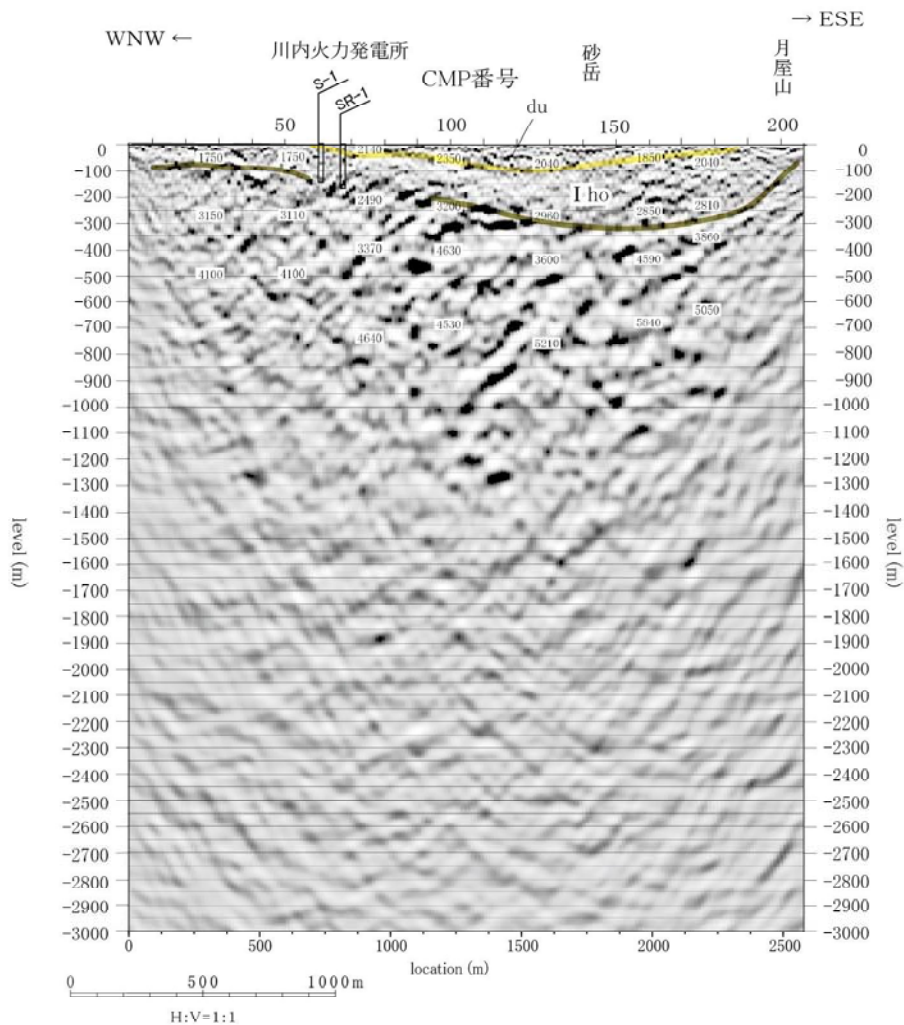
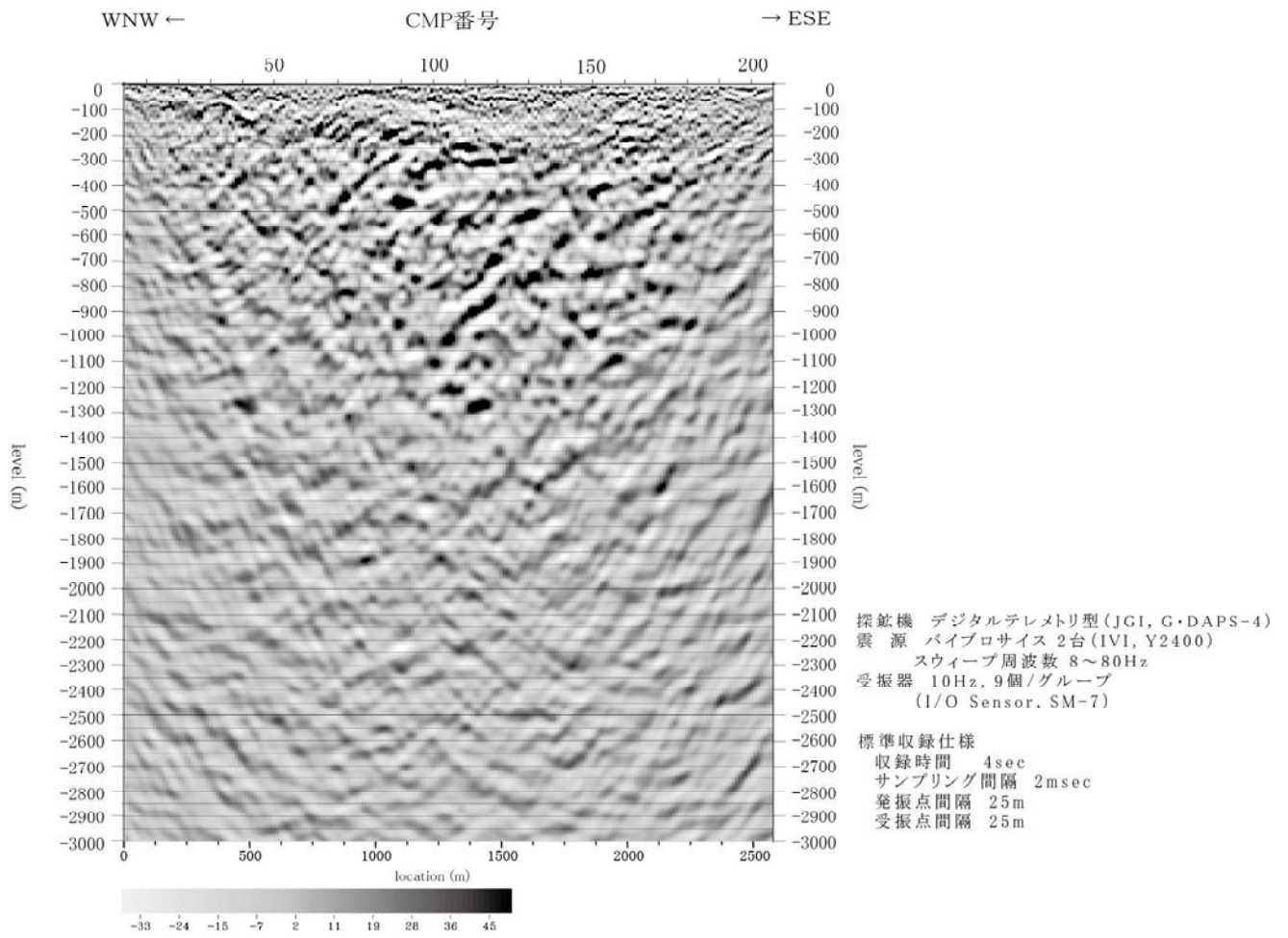
標準収録仕様
 収録時間 4sec
 サンプル間隔 2msec
 発振点間隔 25m
 受振点間隔 25m



凡例
 III tb: 輝石安山岩質凝灰角礫岩 } 北薩火山岩類 III
 Ak2: 阿久根2火砕流堆積物
 Fn: 舟川火砕流堆積物
 II px: 輝石安山岩類 } 北薩火山岩類 II
 MY: みやま層
 I ho: 角閃石安山岩類 } 北薩火山岩類 I

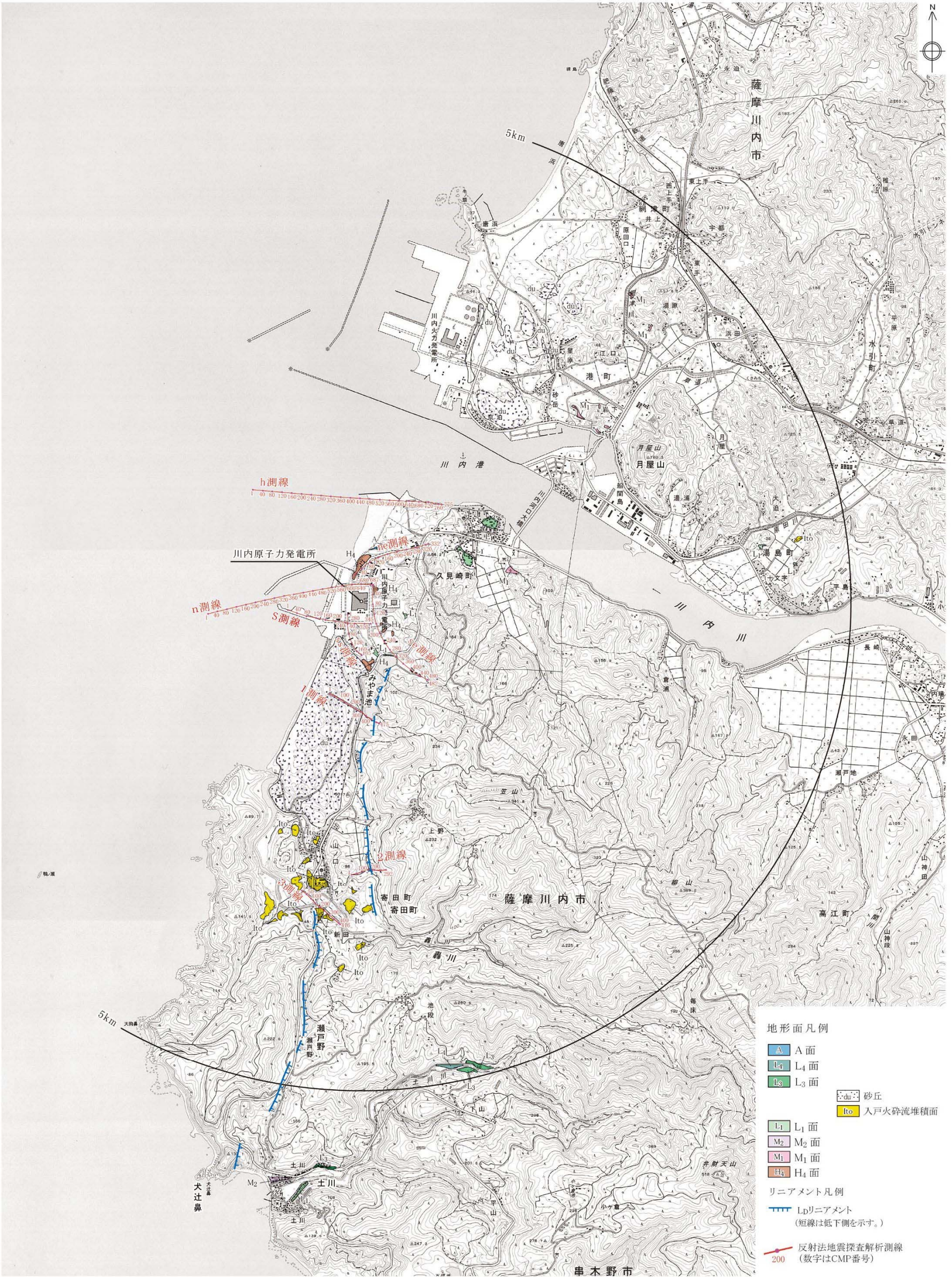
第1.2-184図(2) 反射法地震探査による深度断面とその解釈 (B測線)

(注) 測線位置は、第1.2-182図を参照。

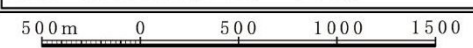


(注) 測線位置は、第 1.2-182 図を参照。
 (注) SR-1 孔は、C 測線に投影。

第 1.2-184 図 (3) 反射法地震探査による深度断面とその解釈 (C 測線)



この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図
(西方・羽島)を使用したものである。



第1.2-185図 敷地近傍陸域の空中写真判読図